

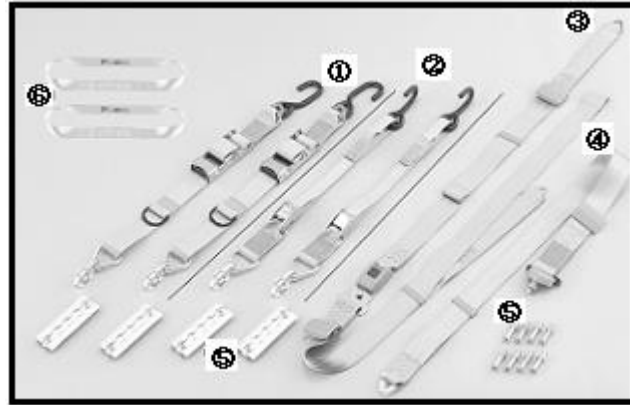
# 取扱説明書

## 車いす固定ベルト&シートベルトセット

品番：#13870000 型式：P5001T

### 1, 使用方法

※本取扱説明書は固定ベルト（後側用）（#89307100）、固定ベルト（前側用）（#89307200）、腰用ベルト（#89307400）、ショルダーベルト（#89307500）、固定レール（#89307600）の内容も含まれます。該当する項目を参考にして、ご使用下さい。



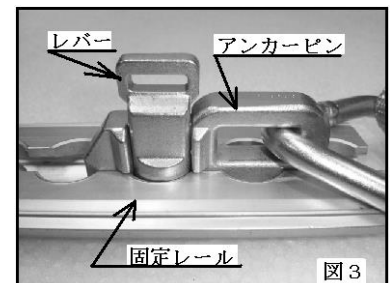
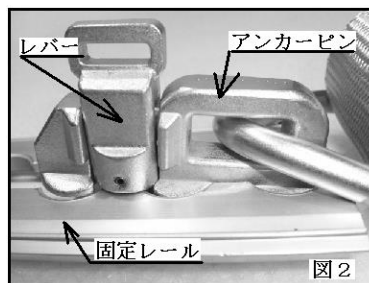
●本商品の取り付けは、専門業者に依頼して下さい。車輻への穴開け加工前に、取り付け位置、作動確認をして下さい。

#### ●⑤固定レールの取付方法

- (1) 固定レールを取り付ける場所に、レール両端の取り付け穴の位置に合わせて、 $\phi 8.5$  mmの穴を開けて下さい。
- (2) (1) で加工した穴にレールの取り付け穴を合わせて、付属の固定レール用ボルトを挿入し、裏面からワッシャを通し、ナットを時計回転方向に回して、必ず**2箇所とも、確実に固定**して下さい。

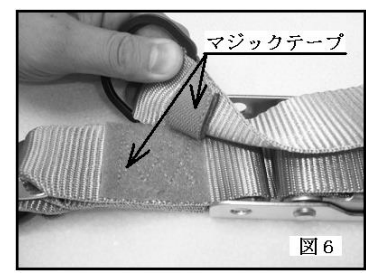
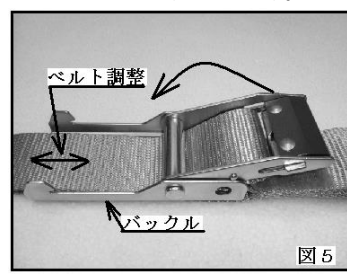
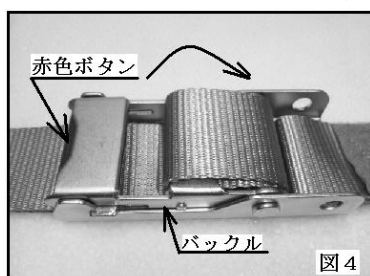
#### ●①固定ベルト（後側用）2本、②固定ベルト（前側用）2本の取付方法

- (1) Uフックを車いすの車輻を取り付けているフレームに確実に引っ掛けて下さい（図1参照）。
- (2) レバーを上方向に引きながら、固定レールの溝にアンカーピンをはめ込んで下さい（図2参照）。
- (3) (2) の状態でアンカーピンを左右のどちらかにスライドさせて、レバーとアンカーピンを固定レールの溝に挿入して下さい（図3参照）。
- (4) アンカーピンを引張って、固定レールから外れない事を確認して下さい。



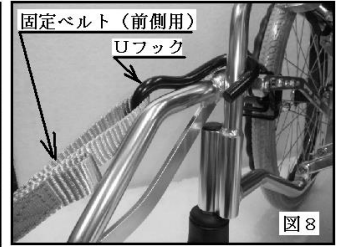
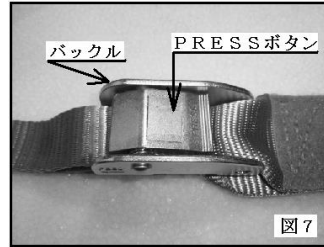
#### ●①固定ベルト（後側用）の調整方法

- (1) ①固定用ベルト（後側用）のバックルの赤色ボタンを押しながら、バックルを矢印方向に開いて下さい（図4参照）。
- (2) ベルトの長さを調整して、バックルを矢印方向に閉じて確実にロックして下さい（図5参照）。
- (3) 余ったベルトはマジックテープを利用して固定して下さい（図6参照）。

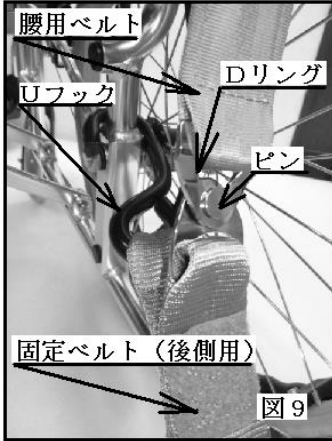


## ●②固定ベルト（前側用）の調整方法

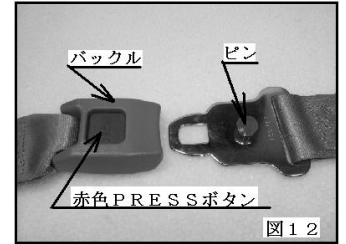
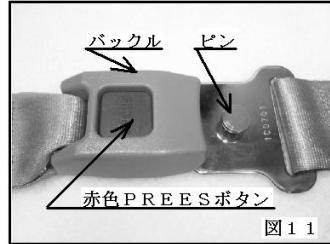
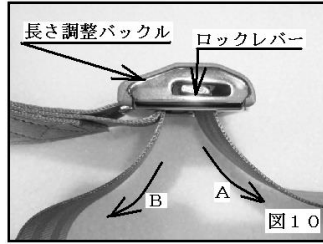
- (1) ②固定用ベルト（前側用）のバックルの「PRESS」ボタンを押しながら、ベルトの長さを調整して下さい（図7参照）。車いすのバランスが均等になるようにベルトの長さを調整して、「PRESS」ボタンを離して下さい（図8参照）。
- (2) 余ったベルトはマジックテープを利用して固定して下さい。
- (3) 車いすが**確実に固定されている事を確認**して下さい。



## ●③腰用ベルトの取り付け方法

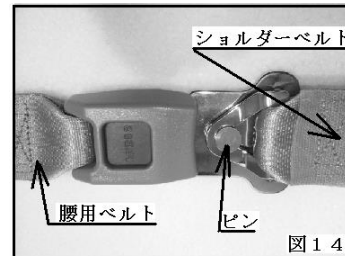
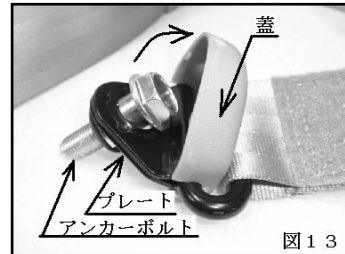


- (1) ③腰用ベルトの両側のDリングを2本の固定ベルト（後側用）のピンに確実に引っ掛け（図9参照）、長さ調整バックルでベルトの長さを調整して下さい。ベルト長さは、ベルトをA側に引くとベルトが短くなり、B側に引くとベルトが長くなります（図10参照）。
- (2) バックルの赤色「PRESS」ボタンを押すと、ベルトを分離させる事が出来ます（図11、12参照）。



## ●④ショルダーベルトの取り付け方法

- (1) アンカーボルト部分のプレートに対して蓋を矢印方向へスライドさせて、アンカーボルトを使用して車輛側（取り付けするの十分な強度がある場所）に取り付けして下さい（図13参照）。
- (2) 長さ調整バックルでベルトの長さを調整して下さい（図10参照）。
- (3) ③腰用ベルトのピンにショルダーベルトのDリングを引っ掛けて固定して下さい（図14参照）。



## ●⑥固定用ベルトループの取り付け方法

- (1) 各ベルトの長さが足りない場合は、付属の固定用ベルトループを使用して下さい（図15参照）。

## 2, 注意事項

### △危険（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う事になるもの。）

- (1) ベルトに傷、切れ、ほつれ、摩耗がある場合は、直ちに使用を中止して、新しいベルトと交換して下さい。
- (2) 事故等で衝撃を受けたベルトは、使用しないで下さい。
- (3) ベルトを鋭角に折り曲げたり、車輛側の鋭利な面に触れない様に取り付けして下さい。度重なる使用により、ベルトが摩耗する恐れがあります。
- (4) 本商品の取り付けは、『車いす固定ベルト&シートベルトセット』の取り付けを熟知した専門の業者に依頼して下さい。専門業者以外の取り付けによる不具合、事故の発生等は、当社では一切責任を負う事は出来ません。

### △警告（この警告文に従わなかった場合、死亡、又は重傷を負う危険性のあるもの。）

- (1) 使用前に、本商品、取付部に異常が無い事を必ず確認して下さい。
- (2) ベルトの掃除は、中性洗剤を使用して、スポンジ等で汚れを拭き取って下さい。ベルトの漂白、染色等はしないで下さい。繊維の物性が変化し、本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
- (3) 事故等の衝撃を受けた時、腰用ベルトが腰骨に掛かっていない場合、腹部が圧迫され、シートベルトで腹部が切られる事があります。必ず、腰ベルトが腰骨に掛かっている状態で使用して下さい。

### △注意（この警告文に従わなかった場合、ケガを負う恐れのあるもの、又、製品に重大な破損を招く恐れのあるもの。）

- (1) 本商品の修理、改造はしないで下さい。本来の能力を発揮出来なくなる恐れがあります。
- (2) ベルトの締め付けが弱いと、走行中にベルトがずれて、本来の能力を発揮出来ません。必ず、**ベルトは確実に締め付けて**下さい。
- (3) 本商品は汎用品の為、取り付け出来ない車種、車いすがあります。無理な取り付けはしないで下さい。
- (4) 走行中の衝撃等で車いすが横転しない様に各ベルトを使用して、確実に固定して下さい。
- (5) バックルに指等を詰めない様にして下さい。
- (6) 本セットは車いすと乗員を固定するベルトです。その他の用途には使用しないで下さい。